

山谷先生「私の転換点」への質問・コメント	山谷先生からの回答またはコメント
講義内容について	
<p>留学に際して、語学力の面で不安に思ったことがありますか。農作物で品種改良が行われていますが、それによる弊害、環境への影響はないのですか。日本のポストドク制度の現状はどのようになっていますか。</p>	<p>出国前は不安でした。でも、半年もすれば、少なくとも 1 : 1 での会話は出来ます。最悪、筆談もできます。遺伝子組換え以外の弊害はないと思います。農業は、多様性とは逆ですので、環境負荷はそれなりにあります。日本のポストドク制度、今はたくさんの機会があります。その後の制度が出来ていません。</p>
<p>会話ができないくらいの状態でも、アメリカやカナダでの研究生生活は成り立つものなのか、とても気になった。ラボメイトとの会話や研究の上での討論などはどうしていたのか？</p>	<p>半年くらいで 1 : 1 での会話、1 年するとグループでの会話は可能になります。文法とか難しく考えず、単語でもわかってくれますので大丈夫です。最悪、筆談もできますので。</p>
<p>留学先で言語・コミュニケーション能力はどのように身につけたのでしょうか。自分自身は留学は一度はしてみたいと思いますが、行く勇気がでないので、行こうと決心できた先生は凄いいと思います。</p>	<p>本来は、聞く、話す、読む、書く、の順番ですが、日本の教育は逆ですね。文法とか気にせず、度胸が大切。英語で夢を見るようになれば本物と、友人に言われました。実際に、英語で夢を見るようになります。</p>
<p>違う国で追試できれば本物という言葉の意味が分かりませんでした。転換点を自分で決めるといのはとてもいい言葉だと思います。!!</p>	<p>試薬や水、研究室の気温とか、異なる環境でも、実験で同じ結果が得られれば、その結果は信頼できるの意味です。</p>
<p>留学によってしか得られないものとは何ですか。また、それを得るためにどのような努力が必要でしたか？</p>	<p>幅広いネットワークが出来ます。同時に、文化や習慣などの違いを実感できます。日本のことを改めて考える機会にもなります。努力は、友人をたくさん作ることでしょね。</p>
<p>日本にいて外国の留学生と接するとき気をつけたいことは何ですか？</p>	<p>習慣や文化の違いを念頭において接すること。また、同じ人間ですので、特別扱いはいしなくてもいいと思います。</p>
<p>金曜日 5 限の「日本の食料事情」の授業をうけさせていただいている者です。”転換点を生きる”ということでお話を聞かせていただきましたが、大変、興味深く、おもしろかったです。是非自分も留学をしてコミュニケーションの輪を広げたり自分の考えを深めたりしたいと思いました。今日は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。</p>	<p>是非、留学の機会をもって、ネットワークを広げてください。</p>
<p>外国に旅行ではなく、住んでみてくださいと言いましたが、現実上少し難しいことだと思いました。やはり 10 分話されると、抽象的な意見が多いなと思いました。</p>	<p>はい、10 分では重要な骨格の話しかできませんが、それなりにわかりやすいのではないのでしょうか。</p>
<p>山谷教授の結論としてまず国際的なネットワークが重要だということで、野家教授の話になってしまいますが、あのパラダイムシフトで有名な偉人クーン氏と出会っていたということで、確かにそのような建設的な刺激ある環境に身を置くことは重要だと思いました。海外に留学という形でもいいので、住みたいですね。</p>	<p>国際的なネットワークは、その人の視野を大きく広げてくれます。名前でもしか知らない人に、直接会えることもあります。「井の中の蛙」にならないよう、広い視野を身につけてください。</p>

<p>原稿なしで人前で話すことが自分のスタイルとなったというのはすごく格好良いなと思いました。原稿についてしまったよってしまふけれど、本当に大切なのは、目を見て自分の伝えたいことをきちんと伝えようと努めること、そのためにわかりやすくゆっくりと話すことだと改めて感じました。私も今後は原稿なしでも堂々と伝えたいと思いました。また、私自身、留学に幼いころからずっと興味をもっていて今すこし断念しかけていたけれど国際的なネットワークを得ることの大切さや視野が大きく広がること、そして内からみなければわからない新たな世界に出会えることを先生の話から感じ、改めて世界に挑戦したい、と思いました！</p>	<p>原稿なしと、何も考えないとは異なります。原稿に頼らず、自分の言葉で話せると、相手に伝わりやすくなると思われます。国会答弁で、議員が原稿を棒読みしている姿をよく見ますが、あれでは誠意も感じませんね。</p> <p>留学は、視野とネットワークを広げる良い機会です。また、日本さまざまなことを改めて考えるいい機会になります。</p>
<p>留学では語学の面で大変だと思いますし、ヨーロッパ圏だと英語が第二言語の人も多いと思いますが、どのようにコミュニケーションを行っているのか知りたいです。</p>	<p>ヨーロッパの多くの国でも、研究室内は英語でほとんど大丈夫です。フランスやスペイン等は、難しいかもしれませんが。英語は国際的な公用語ですので、あまり心配しなくても OK です。</p>
<p>私は留学するかしないか、すごく迷っていたのですが、先生の話聞いて、国際的なネットワークを広げるためにも留学したいなと思った。</p>	<p>是非、おすすめします。</p>
<p>国際的なネットワークの重要性と利用の難しさを知ることができた。</p>	<p>有り難うございました。</p>
<p>”転換点では自分で行き先を決めること”というお言葉が心に残りました。留学してみたいと思いました。</p>	<p>はい、自分で決めれば自分の責任になります。留学、おすすめします。</p>
<p>パワーポイント最後の結論に載っていた、最初の点の（ ）内について質問があります。「利用するだけでは～」というのは、「<u>国際的なネットワークを利用する</u>」ということでしょうか。また、利用するだけでは不十分であるのなら、どうしたらよいのでしょうか。</p>	<p>説明不足ですみません。質問の答えは、その通りです。自分から、積極的にネットワークに参加して欲しいと思っています。一方的に頼ってばかりでは、相手は離れて行きます。Take and Take では、信頼されません。</p>
<p>原稿を棒読みするより、自分の言葉で伝えた方が意志が伝わりやすい、というお考えに深く共感しました。</p>	<p>試してみてください。</p>
<p>海外に出ると、周囲から日本の代表として見られるという点が印象に残った。海外に出ると言うだけでも言葉の問題が大きくなってしまふが、外国人からは、日本とはどういう国でどういう文化を持っているのかということ聞かれるということ考えると、何に対しても対応できる知識を身につけることが大切だと感じた。</p>	<p>幅広い視野を持てるように、今からいろいろなことに興味を持って下さい。知っていること以上の話はできませんので、わからない場合ははっきりとわからない旨を伝えることも大切です。</p>
<p>出会いとネットワークを広げるために有効な手段を具体的に教えていただきたいです。</p>	<p>国内外問わず、多くの友人を持つことでしょう。</p>
<p>”コミュニティが代わると、100人の仲間が増える”という言葉がとても印象的でした。外国出身の方々と話すことに消極的になりがちですが、私ももっと外に出て、仲間を作り自分の見聞を広げたい、と思いました。</p>	<p>好奇心をもって、積極的に友人を作ってください。言葉の上手・下手は関係ありません。</p>
<p>自分の選択は自分です、という言葉が心に残りました。</p>	<p>はい、大事なことだと思います。</p>

原稿を見ないで人の顔を見て発表するのがあまり得意ではないのですが、原稿なしで発表できるようになるポイントは何ですか？	その会の目的や参加者を意識することです。
海外に行ったら自分が日本代表になる、というお話はとても納得し、なんにでも対応できるように普段から知識を広げていきたいと強く思いました。	是非、好奇心を広い範囲で持って下さい。「何故」を考えることは重要だと思います。
楽な研究はなく、辛さの先に良さがあるというのが凄いい心に響いた。	はい、私の分野での成功率は10回に1回あれば上出来です。簡単なことは既にわかっています。
自分も国際的なことには興味があったが、旅行と留学で迷っていた。両方行うのがよいのであろうと思いますが、留学ということをもう一度検討してみようかと思いました。	旅行はお客様で、旅行先の国の表面しか見ることができません。
海外留学をして、一番困ったことはなんですか。自分の研究で一番満足したものは何ですか。	困ったことは、ミシガン州での旅行先であった人に、日本と戦争した元軍人に会ったことです。何を話したらいいのか、わかりませんでした。研究では、満足は出来ていません。
地図上だと近く見えるハミルトンとミシガンが、国の違いでそこに住む人たちの性格も違うということに驚いた。	性格ではなく、国民性だと思います。
日本の国の事情に関して(歴史、政治など)については、いつ頃どのようにして知りましたか？	高校までの知識と、あとは新聞やTVのニュース程度です。歴史の本(教科書ではなく)は、興味を持って読みました。
留学する時において、治安や社会福祉に関しての不安はどれくらいのものでしたか？	治安の悪い場所は、留学中に友人から聞きました。社会福祉も同様です。
多民族国家カナダの「カナダ」らしさというものはあったのでしょうか。また、原稿を使わなくなった後、何か良かったと思ったことはありましたか。	カナダは、多くの人が親切に接してくれました。共存しないと成り立たない国だと思います。原稿を読まなくなってから、参加者の反応がわかるようになったのが良い点です。
講義内容以外について	
植物に少なからず興味のある者ですが、下等植物と高等植物とで生体機構の大きな違いはなんでしょう？	下等植物では、器官分化が進んでいませんので、細胞ごとの機能分化も進んでいないところでしょうか。
人生の長さが、短いと感じるのですが、どうでしょうか。また、話は変わりますが、今の若者が昔と比べて恵まれていると思う点、恵まれていないと思う点を教えてください。	人生の長短は、私はわかりません。何年あれば十分ですか？今も昔も、それほど違いはないのではないかと私は思います。便利な世の中にはなっていますが、それで忙しくなっています。
何かに熱中するには？	好きなことを、見つけて下さい。
一人の講義が短いと聞きやすかった。	骨子だけを話しますので、わかりやすいかと思います。
先生方が研究者としてのポストを得ることが出来たのは偶然によるものが多かったのか、もしくはある意味必然的なものであったのか、気になりました。	私は偶然でした。ポストは、得ようとしても相手があるので、現時点で自分が出来ることを最大限努力することが大切ではないでしょうか？周囲はよく見えています。
自分の良き「転換点」となるきっかけを掴みとるために実践してきたことはあるでしょうか。	その時その時に、自分で良いと信じる方向に進んだことです。
今日、欧米を中心に過激的ともいえる民族主義が台頭しているが、「Nation」という概念が存在し、我々が意識的・無意識的にそれを認める以上、人類はこの進退を繰り返すのか？	歴史的に、これは繰り返すのだと思います。理想と現実の狭間は、日本やアジア諸国も例外ではありません。